

【総括表】

|     |         |
|-----|---------|
| 担当課 | 総務課・産業課 |
|-----|---------|

上小阿仁村公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」（産業系施設等）

1 対象施設

本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

(対象施設)

| No. | 施設名             | 所在地 | 基本的な方針 | 摘要            |
|-----|-----------------|-----|--------|---------------|
| 1   | バス待合所（物産センター前）  | 小沢田 | 存続     | 機能維持のための修繕を実施 |
| 2   | バス待合所（役場前）      | 小沢田 | 存続     | 機能維持のための修繕を実施 |
| 3   | 秋田杉の館           | 小沢田 | 存続     | 機能維持のための修繕を実施 |
| 4   | 上小阿仁村農産加工施設     | 福館  | 存続     | 機能維持のための修繕を実施 |
| 5   | 上小阿仁村物産センター     | 小沢田 | 存続     | 機能維持のための修繕を実施 |
| 6   | 上小阿仁村木材工芸センター   | 大林  | 存続     | 機能維持のための修繕を実施 |
| 7   | 上小阿仁村野外生産試作センター | 大林  | 存続     | 機能維持のための修繕を実施 |
| 8   | 上小阿仁村野菜集出荷施設    | 福館  | 存続     | 機能維持のための修繕を実施 |
| 9   | 堆肥舎             | 大林  | 存続     | 機能維持のための修繕を実施 |
| 10  | 特産物直売所          | 小沢田 | 存続     | 機能維持のための修繕を実施 |
| 11  | 萩形キャンプ場         | 萩形  | 存続     | 機能維持のための修繕を実施 |
|     |                 |     |        |               |

2 施設管理に関する基本的な方針

|  |
|--|
| <p>○バスの定期路線の待合所であるため、施設の破損等が発生した場合、その都度修繕を行う。</p> <p>○建設後20年以上となり、年を追うごとに施設・設備の老朽化が進み、経費増が負担となっている。</p> <p>○野外試作センター・農産加工施設・野菜集出荷施設は耐用年数を経過しているが、産業振興を図る上で欠かせない施設であるため機能維持のための必要最小限の修繕を実施する。</p> <p>○堆肥舎は耐用年数経過前であるため、機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。</p> <p>○木材工芸センターについては、賃貸借をしており、需要があるため建物の修繕・更新を実施しながら、長寿命化に努める。</p> <p>○萩形キャンプ場は、毎年利用者がいるため、建物の修繕・更新を実施しながら、長寿命化に努める。</p> |
|--|

【個別票】

作成日：2021年3月

|   |     |                |
|---|-----|----------------|
| 1 | 施設名 | バス待合所（物産センター前） |
|---|-----|----------------|

### 1 施設の概要

|       |                     |      |                  |
|-------|---------------------|------|------------------|
| 施設名称  | バス待合所（物産センター前）      | 所在地  | 小沢田字向川原 6 8 番地 1 |
| 施設面積  | 4.96 m <sup>2</sup> | 建設年  | 2013年12月         |
| 構造・階数 | 木造平屋建て              | 台帳価格 | 964,204 円        |

### 2 管理に関する基本的な方針

|  |     |               |
|--|-----|---------------|
| 自己点検・評価の結果   | I 型 | ハード・ソフト両面が良好  |
| 基本的な方針   | 存続  | 機能維持のための修繕を実施 |
| 「基本的な方針の考え方」<br><br>バスの待合所であるため、外壁、屋根、入口ドア等の破損が発生した場合、修繕を実施する。 |     |               |

### 3 目標使用年数 【 今後 35 年以上使用 】

|  |
|--|
| 建築後 7 年が経過しているが、目標耐用年数 40 年のため今後 35 年以上使用する。 |
|--|

### 4 管理上の課題等

|  |
|--|
| 現在は特に修繕が必要と見られないが、経年劣化に伴う外壁、屋根等の老朽化が今後課題となる。 |
|--|

### 5 管理に関する実施方針

|                                 |
|---------------------------------|
| 目標使用年数までは、外壁塗装や屋根塗装を行い、維持管理を行う。 |
|---------------------------------|

### 6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

| 事業年度 | 修繕等の内容             | 概算額(千円) | 備考 |
|------|--------------------|---------|----|
| 2023 | 外壁、屋根等劣化に合わせ塗装及び修繕 | 300     |    |
|      |                    |         |    |
|      |                    |         |    |
|      |                    |         |    |
|      |                    |         |    |
|      | ( 合 計 )            | 300     |    |

【個別票】

作成日：2021年3月

|   |     |            |
|---|-----|------------|
| 2 | 施設名 | バス待合所（役場前） |
|---|-----|------------|

## 1 施設の概要

|       |                     |      |              |
|-------|---------------------|------|--------------|
| 施設名称  | バス待合所（役場前）          | 所在地  | 小沢田字向川原120番地 |
| 施設面積  | 9.55 m <sup>2</sup> | 建設年  | 2013年12月     |
| 構造・階数 | 木造平屋建て              | 台帳価格 | 1,411,266 円  |

## 2 管理に関する基本的な方針

|  |    |               |
|--|----|---------------|
| 自己点検・評価の結果                                 | I型 | ハード・ソフト両面が良好  |
| 基本的な方針                                     | 存続 | 機能維持のための修繕を実施 |
| 「基本的な方針の考え方」                               |    |               |
| バスの待合所であるため、外壁、屋根、入口ドア等の破損が発生した場合、修繕を実施する。 |    |               |

## 3 目標使用年数 【 今後 35 年以上使用 】

|  |
|--|
| 建築後7年が経過しているが、目標耐用年数40年のため今後35年以上使用する。 |
|--|

## 4 管理上の課題等

|  |
|--|
| 現在は特に修繕が必要と見られないが、経年劣化に伴う外壁、屋根等の老朽化が今後課題となる。 |
|--|

## 5 管理に関する実施方針

|                                 |
|---------------------------------|
| 目標使用年数までは、外壁塗装や屋根塗装を行い、維持管理を行う。 |
|---------------------------------|

## 6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

| 事業年度 | 修繕等の内容             | 概算額(千円) | 備考 |
|------|--------------------|---------|----|
| 2023 | 外壁、屋根等劣化に合わせ塗装及び修繕 | 300     |    |
|      |                    |         |    |
|      |                    |         |    |
|      |                    |         |    |
|      |                    |         |    |
|      | ( 合 計 )            | 300     |    |

|   |     |       |
|---|-----|-------|
| 3 | 施設名 | 秋田杉の館 |
|---|-----|-------|

## 1 施設の概要

|       |                       |      |              |
|-------|-----------------------|------|--------------|
| 施設名称  | 秋田杉の館                 | 所在地  | 小沢田字向川原66番地1 |
| 施設面積  | 648.00 m <sup>2</sup> | 建設年  | 1997年3月      |
| 構造・階数 | 木造2階建                 | 台帳価格 | 1 円          |

## 2 管理に関する基本的な方針

|   |    |               |
|---|----|---------------|
| 自己点検・評価の結果                                  | Ⅱ型 | ハード面の改善検討     |
| 基本的な方針                                      | 存続 | 機能維持のための修繕を実施 |
| 「基本的な方針の考え方」                                |    |               |
| 秋田杉の村を代表する施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。 |    |               |

## 3 目標使用年数 【 今後 17 年以上使用 】

|   |
|---|
| 施設は建築後23年を経過している。耐用年数が40年であることから、腐食の著しい外壁・柱等を修繕・塗装し、今後17年以上の使用を目標とする。 |
|---|

## 4 管理上の課題等

|  |
|--|
| 建築後23年経過しており、経年劣化による電気系統の故障が増えてきている。これまで空調設備の工事（H24・H30）と外側の自動ドア修繕工事（H29・R2）を行っているが、経年劣化による故障が次々と発生している。 |
|--|

## 5 管理に関する実施方針

|   |
|---|
| 今年度、経年劣化した内側の左右入口の自動ドアセンサーとドア装置の修理交換を行った。R3. 2. 20の落雷で被災したホールの高所感知器5個と天井扇2個の故障については、3月中に修理交換が完了する予定である。今後も指定管理者（かみこあに観光物産）と協議しながら、予防保全管理に努めていく。 |
|---|

## 6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

| 事業年度 | 修繕等の内容                  | 概算額(千円) | 備考              |
|------|-------------------------|---------|-----------------|
| 2021 | 屋根・外壁・軒天等外部塗装工事及び下地修繕工事 | 2,112   | 設計監理委託料 2,480千円 |
|      |                         |         |                 |
|      |                         |         |                 |
|      |                         |         |                 |
|      |                         |         |                 |
|      | ( 合 計 )                 | 2,112   |                 |

|   |     |        |
|---|-----|--------|
| 4 | 施設名 | 農産加工施設 |
|---|-----|--------|

## 1 施設の概要

|       |                      |      |            |
|-------|----------------------|------|------------|
| 施設名称  | 農産加工施設               | 所在地  | 福館字明百合55-1 |
| 施設面積  | 28.00 m <sup>2</sup> | 建設年  | 1997年8月    |
| 構造・階数 | 木造                   | 台帳価格 | 1 円        |

## 2 管理に関する基本的な方針

|   |    |               |
|---|----|---------------|
| 自己点検・評価の結果  | I型 | ハード・ソフト両面が良好  |
| 基本的な方針  | 存続 | 機能維持のための修繕を実施 |
| 「基本的な方針の考え方」  |    |               |
| 建物は比較的良好な状態を保っており、地域農産物の加工販売促進による住民の所得の向上を図るための唯一の施設として必要であるため、機能維持のため修繕を実施しながら存続させる。 |    |               |

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

|  |
|--|
| 施設は比較的良好な状態を保っている。耐用年数が40年であることから、屋根、外壁等の修繕を実施し長寿命化を図りながら15年以上の使用を目標とする。 |
|--|

## 4 管理上の課題等

|                                  |
|----------------------------------|
| 様々な加工設備及び機械があることから、突発的な故障が予想される。 |
|----------------------------------|

## 5 管理に関する実施方針

|   |
|---|
| 突発的な設備・機械の故障の修繕や長寿命化を図るための屋根、外壁修繕を実施し、現在の機能維持につとめる。 |
|---|

## 6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

| 事業年度 | 修繕等の内容 | 概算額(千円) | 備考 |
|------|--------|---------|----|
| 2027 | 屋根塗装   | 500     |    |
| 2028 | 外壁張替   | 2,000   |    |
|      |        |         |    |
|      |        |         |    |
|      |        |         |    |
|      | ( 合計 ) | 2,500   |    |

|   |     |        |
|---|-----|--------|
| 5 | 施設名 | 物産センター |
|---|-----|--------|

## 1 施設の概要

|       |                       |      |             |
|-------|-----------------------|------|-------------|
| 施設名称  | 物産センター                | 所在地  | 小沢田字向川原66番地 |
| 施設面積  | 387.00 m <sup>2</sup> | 建設年  | 1990年1月     |
| 構造・階数 | 木造2階建                 | 台帳価格 | 1 円         |

## 2 管理に関する基本的な方針

|  |    |               |
|--|----|---------------|
| 自己点検・評価の結果   | Ⅱ型 | ハード面の改善検討     |
| 基本的な方針   | 存続 | 機能維持のための修繕を実施 |
| 「基本的な方針の考え方」   |    |               |
| <p>地元特産品などのお土産や山野草の展示・即売など、村のPRがかかせない施設であることから、機能維持を実施しながら存続させる。</p> |    |               |

## 3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

|   |
|---|
| <p>耐用年数は40年であり、施設は建築後30年を経過している。H23に内部の大規模改修を行い、H29には屋根の改修工事を行っている。機能維持のための修繕を実施しながら今後10年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は指定管理者（かみこあに観光物産）と協議のうえ、方針を決定したい。</p> |
|---|

## 4 管理上の課題等

|  |
|--|
| <p>経年劣化による電気系統の故障が増えてきている。H23に地域農産物の販売を強化するため、内部の大改修を行い、販売レイアウトを変更した。近年の村内の店舗が閉店した事と、今年度から始まった移動販売車の運行により、観光客のみならず、地域の利用者が増加し、店舗が手狭となってきている。</p> |
|--|

## 5 管理に関する実施方針

|   |
|---|
| <p>指定管理者と協議しながら、故障箇所は、その都度修繕で対応していく。<br/>今年度、経年劣化した正面の内外2カ所の自動ドアセンサーを修理交換した。<br/>事業拡大による大規模な増改築については、協議していく必要がある。</p> |
|---|

## 6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

| 事業年度 | 修繕等の内容  | 概算額(千円) | 備考 |
|------|---------|---------|----|
|      |         |         |    |
|      |         |         |    |
|      |         |         |    |
|      |         |         |    |
|      |         |         |    |
|      | ( 合 計 ) | 0       |    |

|   |     |          |
|---|-----|----------|
| 6 | 施設名 | 木材工芸センター |
|---|-----|----------|

## 1 施設の概要

|       |                       |      |          |
|-------|-----------------------|------|----------|
| 施設名称  | 木材工芸センター              | 所在地  | 大林字菊桜岱66 |
| 施設面積  | 909.00 m <sup>2</sup> | 建設年  | 1984年12月 |
| 構造・階数 | 鉄骨造・木造                | 台帳価格 | 2 円      |

## 2 管理に関する基本的な方針

|  |     |                |
|--|-----|----------------|
| 自己点検・評価の結果   | IV型 | ハード・ソフト両面が改善検討 |
| 基本的な方針   | 存続  | 機能維持のための修繕を実施  |
| 「基本的な方針の考え方」   |     |                |
| <p>建築後36年が経過しているが、建物として大きな欠陥はない。機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。ただし、使用していない事務所部分に関しては、損傷が著しいことから、解体を実施する。</p> |     |                |

## 3 目標使用年数 【 今後 5 年以上使用 】

|  |
|--|
| <p>建築後36年が経過しているが、建物の現状から今後5年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、機能維持のための塗装等の修繕を実施する。</p> |
|--|

## 4 管理上の課題等

|  |
|--|
| <p>大きな欠陥もなく健全であるが、建築後36年が経過しているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。ただし、事務所側の損傷が著しいため、一部解体を実施する。</p> |
|--|

## 5 管理に関する実施方針

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</li> <li>・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。ただし、事務所側の損傷が著しいため、一部解体を実施する。</li> </ul> |
|---|

## 6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

| 事業年度 | 修繕等の内容           | 概算額(千円) | 備考 |
|------|------------------|---------|----|
| 2021 | シャッター取り換え工事      | 434     |    |
| 2022 | 事務所部分解体工事・屋根塗装工事 | 2,500   |    |
|      |                  |         |    |
|      |                  |         |    |
|      |                  |         |    |
|      | ( 合 計 )          | 2,934   |    |

|   |     |            |
|---|-----|------------|
| 7 | 施設名 | 野外生産試作センター |
|---|-----|------------|

## 1 施設の概要

|       |                       |      |             |
|-------|-----------------------|------|-------------|
| 施設名称  | 野外生産試作センター            | 所在地  | 大林字菊桜岱21番地  |
| 施設面積  | 569.00 m <sup>2</sup> | 建設年  | 1983年12月    |
| 構造・階数 | 木造                    | 台帳価格 | 3,413,780 円 |

## 2 管理に関する基本的な方針

|            |    |               |
|------------|----|---------------|
| 自己点検・評価の結果 | Ⅱ型 | ハード面の改善検討     |
| 基本的な方針     | 存続 | 機能維持のための修繕を実施 |

「基本的な方針の考え方」

地域特産品の開発や栽培技術指導、農業後継者育成を担う施設として必要であるため、機能維持のため修繕を実施しながら存続させる。

## 3 目標使用年数 【 今後 5 年以上使用 】

|   |
|---|
| 施設は建築後37年経過しているが、今後5年以上の使用を目標とする。耐用年最終年度となる2023年度に、屋根塗装を実施し、長寿命化を図りながら使用する。 |
|---|

## 4 管理上の課題等

|                                |
|--------------------------------|
| 建築後37年経過しており、今後老朽化による劣化が懸念される。 |
|--------------------------------|

## 5 管理に関する実施方針

|   |
|---|
| ・老朽化に伴い経年劣化が懸念されるが、目標使用年数経過までは、必要最小限の修繕にとどめ、現在の機能維持につとめる。 |
|---|

## 6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

| 事業年度 | 修繕等の内容  | 概算額(千円) | 備考 |
|------|---------|---------|----|
| 2023 | 事務室屋根塗装 | 1,500   |    |
| 2024 | ガラス温室修繕 | 3,000   |    |
| 2025 | ガラス温室修繕 | 3,000   |    |
| 2026 | ガラス温室修繕 | 3,000   |    |
|      |         |         |    |
|      |         |         |    |
|      | ( 合計 )  | 10,500  |    |



|   |     |         |
|---|-----|---------|
| 8 | 施設名 | 野菜集出荷施設 |
|---|-----|---------|

## 1 施設の概要

|       |                       |      |              |
|-------|-----------------------|------|--------------|
| 施設名称  | 野菜集出荷施設               | 所在地  | 福館字明百合55-1   |
| 施設面積  | 897.00 m <sup>2</sup> | 建設年  | 1993年12月     |
| 構造・階数 | 鉄骨造                   | 台帳価格 | 30,677,325 円 |

## 2 管理に関する基本的な方針

|   |     |                |
|---|-----|----------------|
| 自己点検・評価の結果  | IV型 | ハード・ソフト両面が改善検討 |
| 基本的な方針  | 存続  | 機能維持のための修繕を実施  |
| 「基本的な方針の考え方」<br><br>建物は比較的良好な状態を保っており、機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。 |     |                |

## 3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

|   |
|---|
| 施設は比較的良好な状態を保っている。耐用年数が60年であることから、屋根、外壁等の修繕を実施し長寿命化を図りながら、今後30年以上の使用を目標とする。 |
|---|

## 4 管理上の課題等

|                                |
|--------------------------------|
| 建築後27年経過しており、今後老朽化による劣化が懸念される。 |
|--------------------------------|

## 5 管理に関する実施方針

|   |
|---|
| 老朽化に伴い経年劣化が懸念されるが、長寿命化を図るための屋根、外壁修繕を実施し、現在の機能維持につとめる。 |
|---|

## 6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

| 事業年度 | 修繕等の内容 | 概算額(千円) | 備考 |
|------|--------|---------|----|
| 2023 | 屋根塗装   | 2,500   |    |
| 2024 | 外壁張替   | 10,000  |    |
|      |        |         |    |
|      |        |         |    |
|      |        |         |    |
|      | ( 合計 ) | 12,500  |    |

|   |     |     |
|---|-----|-----|
| 9 | 施設名 | 堆肥舎 |
|---|-----|-----|

## 1 施設の概要

|       |                       |      |             |
|-------|-----------------------|------|-------------|
| 施設名称  | 堆肥舎                   | 所在地  | 大林字菊桜岱64番地  |
| 施設面積  | 116.00 m <sup>2</sup> | 建設年  | 2000年12月    |
| 構造・階数 | 木造                    | 台帳価格 | 5,075,645 円 |

## 2 管理に関する基本的な方針

|  |    |               |
|--|----|---------------|
| 自己点検・評価の結果   | I型 | ハード・ソフト両面が良好  |
| 基本的な方針   | 存続 | 機能維持のための修繕を実施 |
| 「基本的な方針の考え方」                                       |    |               |
| 耐用年数経過前であり、経年劣化も少ないことから機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させる。 |    |               |

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

|   |
|---|
| 施設は比較的良好な状態を保っている。耐用年数が40年であることから、屋根修繕等を実施し長寿命化を図りながら、今後20年以上の使用を目標とする。 |
|---|

## 4 管理上の課題等

|                           |
|---------------------------|
| 現在大規模な修繕計画もなく、建物自体は健全である。 |
|---------------------------|

## 5 管理に関する実施方針

|   |
|---|
| 耐用年数経過前であり、大きな欠陥もなく建物自体は健全な状態であるため、突発的な設備や機械の故障の修繕、長寿命化を図るための屋根修繕を実施し、現在の機能維持につとめる。 |
|---|

## 6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

| 事業年度 | 修繕等の内容  | 概算額(千円) | 備考 |
|------|---------|---------|----|
| 2030 | 屋根塗装    | 300     |    |
|      |         |         |    |
|      |         |         |    |
|      |         |         |    |
|      |         |         |    |
|      | ( 合 計 ) | 300     |    |

|    |     |        |
|----|-----|--------|
| 10 | 施設名 | 特産物直売所 |
|----|-----|--------|

## 1 施設の概要

|       |                      |      |             |
|-------|----------------------|------|-------------|
| 施設名称  | 特産物直売所               | 所在地  | 上小阿仁村福館     |
| 施設面積  | 29.00 m <sup>2</sup> | 建設年  | 1999年11月    |
| 構造・階数 | 木造1階                 | 台帳価格 | 1,034,712 円 |

## 2 管理に関する基本的な方針

|  |    |               |
|--|----|---------------|
| 自己点検・評価の結果   | I型 | ハード・ソフト両面が良好  |
| 基本的な方針   | 存続 | 機能維持のための修繕を実施 |
| 「基本的な方針の考え方」                                       |    |               |
| 耐用年数経過前であり、経年劣化も少ないことから機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させる。 |    |               |

## 3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

|  |
|--|
| 耐用年数が40年であることから、屋根の修繕等を実施し長寿命化を図りながら、今後20年以上の使用を目標とする。 |
|--|

## 4 管理上の課題等

|                           |
|---------------------------|
| 現在大規模な修繕計画もなく、建物自体は健全である。 |
|---------------------------|

## 5 管理に関する実施方針

|   |
|---|
| 耐用年数経過前であり、大きな欠陥もなく建物自体は健全な状態であるため、長寿命化を図るための屋根修繕を実施し、現在の機能維持につとめる。 |
|---|

## 6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

| 事業年度 | 修繕等の内容  | 概算額(千円) | 備考 |
|------|---------|---------|----|
| 2029 | 屋根塗装    | 200     |    |
|      |         |         |    |
|      |         |         |    |
|      |         |         |    |
|      |         |         |    |
|      | ( 合 計 ) | 200     |    |

|    |     |         |
|----|-----|---------|
| 11 | 施設名 | 萩形キャンプ場 |
|----|-----|---------|

## 1 施設の概要

|       |                       |      |             |
|-------|-----------------------|------|-------------|
| 施設名称  | 萩形キャンプ場               | 所在地  | 沖田面字萩形      |
| 施設面積  | 159.00 m <sup>2</sup> | 建設年  | 1981年7月     |
| 構造・階数 | 木造                    | 台帳価格 | 4,432,356 円 |

## 2 管理に関する基本的な方針

|  |     |                |
|--|-----|----------------|
| 自己点検・評価の結果   | IV型 | ハード・ソフト両面が改善検討 |
| 基本的な方針   | 存続  | 機能維持のための修繕を実施  |
| <p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>建物として大きな欠陥はない。機能維持のための修繕を実施しながら、施設を存続させていく。ただし、使用されていないバンガロウ4号5号に関しては、バンガロウの使用率が低いこと、外壁の損傷が著しいことから、解体を実施する。</p> |     |                |

## 3 目標使用年数 【 今後 5 年以上使用 】

|  |
|--|
| <p>施設は39年が経過している。機能維持のための修繕を実施しながら今後5年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、フローリング化や塗装等の修繕を実施する。</p> |
|--|

## 4 管理上の課題等

|  |
|--|
| <p>大きな欠陥もなく健全であるが、建築後39年が経過しているため、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。</p> |
|--|

## 5 管理に関する実施方針

|   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。</li> <li>・経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。</li> </ul> |
|---|

## 6 管理に関する実施計画（計画期間10年：2021～2030）

| 事業年度 | 修繕等の内容   | 概算額(千円) | 備考 |
|------|--|---------|----|
| 2022 | バンガロウ撤去（2棟）、バンガロウフローリング化（3棟）、炊事場・管理棟・バンガロウ屋根塗装 | 2,000   |    |
| 2028 | 炊事場・管理棟・バンガロウ屋根塗装、管理棟外壁塗装                      | 900     |    |
|      |  |         |    |
|      |  |         |    |
|      |  |         |    |
|      | ( 合 計 )  | 2,900   |    |